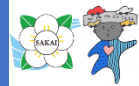
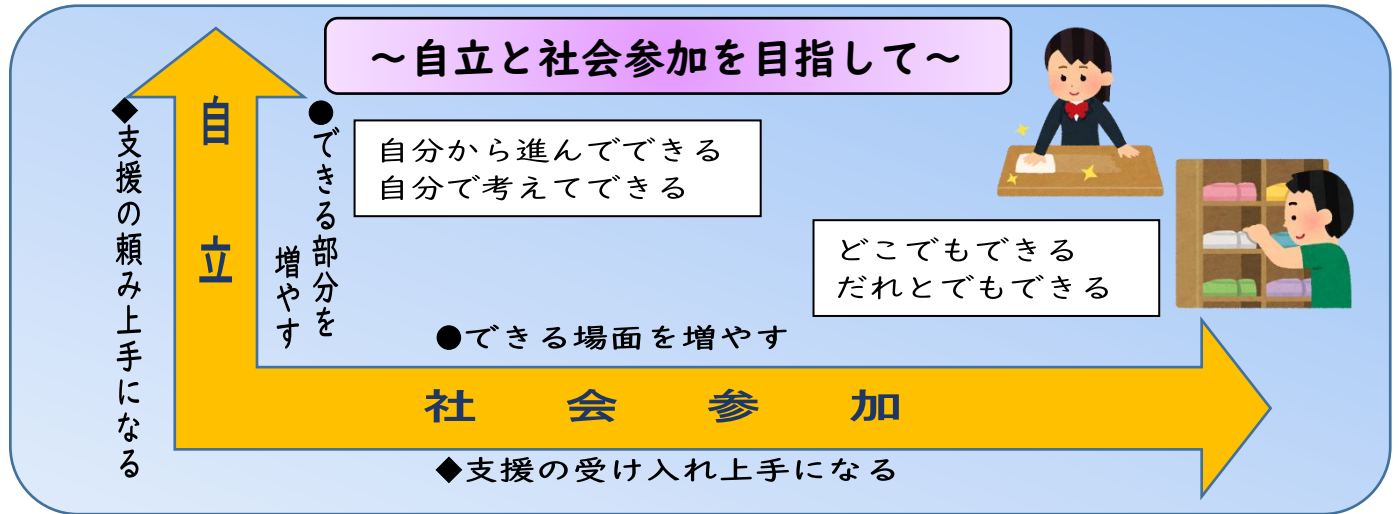


中学部の取組 ～自立と社会参加を目指して～



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

茨城県の特別支援学校は持続可能な開発目標（SDGs）を定めています。



自立と社会参加に必要な力を育むための4つの取組

基礎的、基本的な学習内容を定着するための取組

ICTを積極的に活用し主体的な学習を進めています。



学習内容や個々の課題に応じて、教材教具を工夫しています。

社会参加に必要なスキルを習得するための取組

自立活動の時間に、それぞれの課題に取り組み、社会参加に必要なスキルを習得していきます。



実際の生活場面で必要な内容を、積極的に取り入れています。

社会の中で主体的に生きる生徒の育成

学習した内容を生活に活かすための取組

体験して学ぶ

- ・公共交通機関の利用方法
- ・時刻表や経路図の見方
- ・支払い方法 等



校外学習
公共交通機関の利用の仕方やお店での支払いの仕方など、体験学習に取り組んでいます。

自己の将来について考える取組



職業作業
はたらくために必要な力を身につけます。生徒同士が互いに協力し合いながら学んでいます。



職場体験
近隣の企業で、はたらくことの大切さや喜びを体験します。

キャリア教育

- ・高等部の職業及び校内実習の見学・体験
- ・近隣の福祉施設や企業での職場体験